

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク

2017
7月
No.145

特集 P2・3

宍粟市社協 第7期がスタート!

地域に根ざした社会福祉法人の運営にむけて



ひ孫といっしょ
シリーズ144

山崎町上牧谷

ひろはた ちえの
廣畑 智恵乃さん(86歳)

○柊くん(5歳)

○珀くん(3歳) ○湊くん(9ヶ月)

ひろはた じめんいち
廣畑 潤一さん・梨紗さん

■長男・二男・三男

宍粟市社協 第7期がスタート!

地域に根ざした社会福祉法人の運営にむけて



第7期理事のみなさん(第1回理事会終了後、一宮保健福祉センター前にて)

6月16日（金）午前に一宮保健福祉センターで開催した第33回評議員会で、平成28年度事業報告、決算報告が承認され、第7期役員（理事、監事）が選任されました。同日、午後に開催した第7期第1回理事会で、会長に森本都規夫氏を再任しました。

新体制となつた第7期の宍粟市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願ひいたします。

**昭和26年に制定された
社会福祉法人制度**

社会福祉法人とは、昭和26年に制定された社会福祉事業法（平成12年、社会福祉法に全面改正）により創設された法的として、社会福祉法の定めるところにより設立された法人」を言います。

社会福祉法人は、民間事業者ではあるものの、公的性格の強い法人となり、市場原理で活動する一般的な民間事業者とは異なる原理原則のもとで発展していました。

平成12年には「社会福祉基礎構造改革」により、介護保険法の施行、社会福祉事業法改正による社会福祉法成立による大きな見直しが行われ、介護事業に株式会社やNPO等の供給主体が参入し、サービス利用の仕組みを措置から契約へ転換していきました。

社会福祉法人を取り巻く環境は変化していき、日本の人口構造の少子高齢化、介護サービス事業の発展、生活困窮者

**社会福祉法の改正で
社会福祉法人制度の大
きな見直しが**

の救済など多様化・複雑化し、地域における様々な福祉サービスにきめ細かい対応を求めるようになりました。

そのような中、平成28年3月31日に成立した「社会福祉法等の一部を改正する法律（改正社会福祉法）」により、社会福祉法人制度の大きな見直しが行われました。

平成29年4月1日から施行された見直しのポイントは、「経営組織の※ガバナンスの強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取組」です。

これは、本来社会福祉が、国民すべての社会的な自立支援をめざすものであるにも関わらず、社会福祉法人の経営実態が積極的に公開されてこなかつたり、経営組織のガバナンスや財務規律が十分に確

**社会福祉法人として
期待されている
役割を果たすために**

立されてこなかつたりしたことなどが一因として考えられると言われています。



第7期の役員(理事、監事)が選任されました
(6/16 第33回評議員会)

今後、社会福祉法人は、その公益性と非営利性を發揮し、特定の社会福祉事業の領域に留まることなく、様々な生活課題や福祉ニーズに総合的かつ専門的に対応することでの地域住民に期待されている役

割を十分に果たしていくために、今回の制度見直しを真摯に受け止め、これを活かしていかなければなりません。

穴粟市社協は、穴粟市民の皆さんを会員とする組織として、設立当初から評議員会（議決機関）と理事会（執行機関）による運営を行っています。

このたびの制度改正に対する主な対応は、①実質的な協議が可能な評議員会をめざし、評議員の員数を改めました。

（評議員40名→25名へ減員）②評議員の選任および解任を行う機関を新たに設けました。（評議員選任・解任委員会設置）

③会計決算により、「社会福祉充実残額」が算出された場合は、必要に応じ「社会福祉充実計画」を策定します。（平成28年度決算では「社会福祉充実残額」は算出されませんでした。）

（事務局長 可藤和成）

穴粟市社会福祉協議会 第7期役員名簿

任期:平成29年度定期評議員会終結の時～平成31年度定期評議員会終結の時まで(敬称略)

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
会長	森本 都規夫	波賀支部	理 事	山根 勝	波賀支部
	野村 和男	山崎支部		山村 栄子	
	山田 一秋	千種支部		岩蕗 静代	千種支部
	薄木 喜久	一宮支部		大谷 義明	
副会長	衣笠 二郎	山崎支部	監 事	秋武 賢是	学識経験者
	梶本 みゆき			津村 裕二	行政
	山田 クニ子			稻田 実	財務諸表等を監査
	朽尾 多喜子			船積撮子	社会福祉事業の学識経験
	藤原 憲男			理事15名	監事2名



穴粟市社会福祉協議会 第8期評議員

任期:平成29年4月1日～平成33年度の定期評議員会終結の時まで(敬称略)

選出区分	氏名	選出区分	氏名
山崎支部	上月 良夫	穴粟市身体障害者福祉協会	八木 春男
	塚田 清一	穴粟すぎの木家族会	岸本 弥生
	大岩 辰男	穴粟市手をつなぐ育成会	永峰 榮次
	福山 千鶴	穴粟市婦人共励会	春名 スマ子
	宮内 よし子	学校・園教育関係者	田中 健三
一宮支部	小林 國男	穴粟市議会議員	山下 由美
	進藤 光昭	老人福祉施設・介護サービス事業所	熊見 憲一郎
	進藤 弘子	障害福祉サービス等事業所	上木 靖彦
波賀支部	中田 道康	認定こども園・保育所	中川 千代美
	榎谷 さよ子	福祉活動を行うNPO法人	宗接 秀明
千種支部	春名 誠	穴粟市商工会	平野 安雄
	春名郷子	行政	水口 浩也
穴粟市老人クラブ連合会	船曳 順市	評議員25名	



こどもたちの輝く笑顔

やまさき子育てサロン

6月16日（金）、6月16日（金）、
宍粟防災センターで
「やまさき子育てサ
ロン」を開催し、親
子15組の参加があり
ました。

今日は、まちの子
育てひろばアドバイ
ザーの西川京子さん
を招いて、「親子で
いつしょに健康体操」
に取り組み、音楽や
リズムに合わせて体
を動かしました。

お母さん

といつしょに体操をす
るこどもたちの笑顔は
とてもキラキラしてい
ます。

託児ボランティアバ
ンビやまさきのみなさ
んにも協力いただき、
みんなでいつしょに楽し
みながら賑やかな時間
を過ごしました。
元気いっぱい動いた
後は、お腹もペコペコ。
ボランティアグループ
「いずみ会」のみなさ
んによる手作りおやつ



「重たい～」と笑いながら、楽しく健康体操



も「おいしい」とあつとう間
に完食です。
子育てサロンは、毎月第3金
曜日の午前10時から開催してい
ます。みなさんのが声を聴き、いつ
しょに楽しい企画を考えていき
ます。
子育てに関する悩みや情報交
換などにも役立つサロンにぜひ
遊びにきてくださいね。

（山崎支部 秦亞里彩）

自分たちにできる復興支援を

伊和高校ボランティア部 青い鳥

6月17日（土）、第54回
伊和高校文化祭が開催さ
れ、ボランティア部「青
い鳥」が、昨年に続いて『東
北復興支援販売会』を行
いました。

販売会は、東北復興支
援活動に取り組む一般社
団法人「希望の環」から
東北物産展の依頼があり
実現したものです。
当日は、東北のご当地
名産を使ったお菓子類を
販売。ラスクやせんべい、
ジュースなど37900
円を売り上げ、「希望の環」
へ寄付しました。

「報道で被災地のことを知る機
会は減っていますが復興はまだ
まだ途中です。物産展で少しでも
も復興支援の力になれたら」と、
副部長の古屋麻衣さん。

「青い鳥」は、ベルマーク収集
やバス停の清掃、募金活動など
「いずみ会」のみなさ
んによる手作りおやつ



販売会は生徒や先生、来場者の方で賑わい、
東北復興支援の力になりました(伊和高校)

や・い・は・ち トピックス

野尻幼稚園の園舎を改装したレストラン「おふくろ工房波賀・のはら」は、平成27年11月のオープン以来、地域のみなさんの憩いの場となっています。

6月24日（土）、レストランを訪れる地元常連客のほかに、園舎を懐かしそうに眺めているお客様の姿がありました。

鳥取県に在住の幸福愛弓さん（27歳）は、野尻幼稚園の卒園生で、「幼稚園がなくなると聞いて寂しかったけど、こうやって思い出の園舎がレストランになつてることが本当にうれしい」と、感慨深く話されました。

同代表の可藤愛弓さんは、「波賀を離れてもうやつて来てくれることは本当にうれしいことです。当時のアルバムを見るとみんなとてもいい顔になります」と語されます。



おふくろ工房波賀・のはら 営業日
毎週土曜日 午前10時～正午
毎週日曜日 午前11時～午後2時
ふれあい美術展:しうら自立の家 作品展(7月末まで)

思い出の詰まつたレストラン

おふくろ工房波賀・のはら

たくさんのお客様が詰まつた園舎は、閉園後もおふくろ工房のみなさんの手によって誰もが立ち寄れる地域の居場所となっています。

6月24日（土）、レストランを訪れる地元常連客のほかに、園舎を懐かしそうに眺めているお客様の姿がありました。

初めてでもなぜか懐かしく、そして温かいレストラン。みなさん、是非一度、おふくろ工房を訪れてみてください。

（波賀支部 田中祥仁）

森の中に入る
とピンク色に染
まったクリンソウ
がお出迎え。「き
れいやなあ。山の
中も涼しいし、気
分がええね。ええ
運動にもなるわ」と、遊歩道
を歩きながら介護の様子や
方法など話はつきません。

「マイナスイオンを浴びて
元気になったで、また一ヶ月
間頑張ろうで」との声も聞かれ、クリンソウに癒されたよう

です。

あゆみの会では、同じ立場の者同士が、お互いの悩みや体験を分かち合っており、心身のリフレッシュにつながっています。

介護の勉強会や手芸、料理教室、お食事会やお出かけなど、毎

「リフレッシュできた1日」

あゆみの会でクリンソウ観賞

毎月第2火曜日に開催している在宅介護者のつどい「あゆみの会」。

6月13日（火）、今月は、千種高原の湿原群生地に咲いているクリンソウの観賞に出かけました。

（千種支部 横山洋子）

これからも、介護者の楽しみや励みになるような「あゆみの会」をめざして、ともに考え、悩み、笑い合える活動を社協は応援していきます。



7人でクリンソウを観賞

「あゆみの会は気を使わんでええわ。みんなに会えるし楽しいな」
(千種高原湿原群生地)



しーたんバスに乗って参加しよう!

夏休みボランティアスクール

小学3年生以上を対象にしたボランティア体験教室を全4回にわたり開催します。

夏休みに新たなチャレンジ!みなさんぜひご参加ください。

第1回

防災学習

山崎 8/2(水)

午前10時30分～12時30分

会場:宍粟防災センター

第2回

要約筆記

ボランティア体験

千種 8/9(水)

午前10時30分～12時30分

会場:千種保健福祉センター

第3回

盲導犬を知っていますか? サウンドテーブルテニス体験

波賀 8/17(木)

午前10時～12時

会場:メイプル福祉センター

最終回

盲導犬を知っていますか? サウンドテーブルテニス体験

一宮 8/24(木)

午前10時～12時

会場:センターいちのみや

※このボランティアスクールでは小学生の児童が全4回の教室に参加できるように、本会各支部に集合し路線バス(こども片道100円)に乗り、それぞれの教室に参加します。問合せ:各支部

ボランティアの日

6月は『善意推進月間』。宍粟市ボランティア連絡会が中心となり、市内各地で総勢196人が清掃活動を行いました。

町内の清掃活動

6/2(金)…宍粟防災センターから中国自動車道の側道
中心の清掃作業。

6/3(土)…千種町内の主要道路沿い清掃作業。



福祉施設の清掃活動

5/25(木)…しそう自立の家で草刈りや施設内清掃。
6/19(月)…まどか園で車イスの清掃、はりま自立の家で
草刈りや窓ふきなどの作業。

<参加者の声>

- ・きれいになって本当に良かった。
- ・清々しい気持ちです。少しでもポイ捨てのゴミ
が減れば良いなあ。

—千種ボランティア連絡会からお知らせ—

第17回ちくさボランティアまつり

～はじめの一歩 あしたへ一歩～

楽しく体験しながら、ボランティアのことを知るコーナーや家族みんなで楽しめるコーナーなど盛りだくさんの内容です。お気軽にお越しください。



日 時 7月29日(土)

午後1時～午後3時30分

場 所 千種保健福祉センター(エーガイヤちくさ)

内 容 ボランティア体験、ゲームコーナー
喫茶コーナーなど

問合せ 千種支部 ☎76-3390

「お出かけ会」が 青い鳥学級でお手伝い



学級生の演奏を見守ります

6/30(金)、センターちくさを会場に視覚障がい者の社会学級「しそう青い鳥学級」が開催され、お出かけ会のメンバーや、朗読・点訳ボランティアのみなさんが学級生をサポートしました。

当日は、インディアンフルートとフラダンスに学級生が挑戦し、「学級生のみなさんは明るい方が多く、楽しくお手伝いができた」「お出かけ会の活動は、出会ってコミュニケーションをとることが何よりも大事」などの感想が聞かれました。

これからも、視覚障がい者のみなさんのお手伝いが出来るよう、お出かけ会の活動を応援していきます。(千種支部 小原志のぶ)